

— シニアの生活スタイルにあった多様な働き方で雇用継続を推進 —

大分観光開発株式会社 大分カントリークラブ

所在地 大分市月形

業種 娯楽業

事業内容 ゴルフ場経営

設立年 昭和 45 年

従業員数 62 人（うち 65 歳以上 18 人）

高年齢者雇用制度

定年は 60 歳。以降 65 歳まで 1 年更新の契約社員として雇用。その後も本人の希望により継続雇用が可能。



シニア雇用の背景・取組

当社では、65 歳を超えてもシニア本人の意思を尊重し、仕事がしたいという意欲と体力があれば継続して働くことができるようにしています。

また、本人の希望に応じて、就業時間や就業日数を調整して働くことができるよう配慮していますので、その人の生活スタイルや健康状態に合わせた様々な働き方ができます。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

現場作業に慣れたベテランでも、油断して怪我をすることのないように安全対策の徹底を図り、作業中の労働災害防止に努めています。

特に、コース内の剪定や伐採などの作業で刈払機やチェーンソーを取り扱うときには、ヘルメットなどの安全保護具の着用を義務付けるほか、健康面や体力面で無理のない作業に心掛けるよう指導しています。

活躍シニアのご紹介 齋藤 清重さん（70 歳）

私は、クラブハウス内設備の保守点検や修理を中心とした施設管理を担当しています。

浴場のボイラーは、燃料に A 重油を使用するため設備からの漏れがないかの確認や付近の火気の取り扱いには、細心の注意を払っています。

以前 40 年間勤めていた大阪のメーカーでは、営業職の仕事をしていたので、周囲とコミュニケーションをとることは得意です。仕事仲間とは気兼ねのない付き合いができています。

私も、ゴルフが好きでよくコースを回ります。ゴルフ歴は長いのですが、本格的に始めたのはここ 6、7 年で、調子がいいときには 90 台のスコアで回ることもあります。



齋藤さん